

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年9月14日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	瑞浪市	代表者名	水野 光二
担当者部署	総務部企画政策課	連絡先電話番号	0572-68-2111
担当者役職	係長	担当者氏名	林 和治
住所	509-6195 岐阜県瑞浪市上平町1丁目1番地		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	遠藤 守
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	事前に本市及び岐阜県の現状を把握されており、他団体の導入事例から本市が取り組むべき課題を分かりやすく説明して頂いた。様々な自治体、民間企業と共同で事業をおこなっており、実績・経験ともに豊富である。オープンデータや自治体DX等について、最新の動向に注視されており、国の補助事業にも精通していることからの確かなアドバイスが期待できると感じた。
アドバイザーへの要望事項	職員研修に向けた打合せ

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2021年9月13日	15時00分	17時00分		120
	派遣形態	支援・助言 (オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	2 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	職員の『オープンデータ』に対する認知度不足 市が保有するデータの棚卸、オープンデータ化が可能なデータの選定 今後の事業計画、ルール並びに手順の策定	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	職員研修によりオープンデータに関する知識や利活用の事例を学び、市保有データのオープンデータ化の基礎を築く。 オープンデータの事業計画策定 オープンデータの公開	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	職員研修の目的と流れの説明 オープンデータ利活用の事業紹介 オープンデータの官民共同利用、民間利用の取組	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	事前打合せのため特になし	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	研修会場の選定、参加人数	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	原課による自主的なオープンデータへの取り組み オープンデータの公開、官民共同利用	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

